



PRESS RELEASE

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

<Tokyo 2020.NEWS-2017-158>

2017年10月27日

アース製薬株式会社との東京 2020 スポンサーシップ契約について

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会は、下記のとおり、東京 2020 スポンサーシップ契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

- 記 -

■ 契約内容

東京 2020 オフィシャルパートナー

■ 契約先

会社名：アース製薬株式会社

本社：東京都千代田区

代表者：代表取締役社長 川端 克宜（かわばた かつのり）

■ 契約カテゴリー

家庭用殺虫剤、虫よけ、肥料、培養土及び除草剤

■ 川端 克宜 アース製薬株式会社 代表取締役社長コメント

東京 2020 オフィシャルパートナーとして参画できることを大変光栄に思います。当社は人々の健康と快適な生活の実現に真摯に向き合い、高品質な製品を提供することで、社会と共に成長を遂げてきました。東京 2020 大会に向けては、『2020 の夏も、アースが守る。』というスローガンのもと、虫が媒介する感染症の予防啓発に取り組み、大会の成功に貢献していきます。



■ 森 喜朗 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 会長コメント
本日、アース製薬株式会社をオフィシャルパートナーとしてお迎えできることになりました。日本を代表する虫ケア製品の販売を通じて、長年にわたって健康で快適な生活の実現に真摯に向き合ってきたアース製薬の高い技術力をもって、暑い夏の大会の成功に向けて貢献していただけることを、大変心強く思います。

■ 東京 2020 スポンサーシッププログラムについて

オリンピックのスポンサープログラムは4つの階層からなり、最上位のものがIOCのオリンピックパートナープログラムです。このプログラムにより東京 2020 をご支援いただいているワールドワイドオリンピックパートナーは、コカ・コーラ、アリババ、アトス、ブリヂストン、ダウ、GE、インテル、オメガ、パナソニック、P&G、サムスン、トヨタ、ビザの各社です。その他の3つの階層は国内向けのスポンサープログラムになり、国内最高水準の東京 2020 ゴールドパートナー、東京 2020 オフィシャルパートナー、東京 2020 オフィシャルサポーターからなります。東京 2020 が実施するマーケティングにおいて中核となる国内契約スポンサーは、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を含む、2020年12月末までのオリンピック・パラリンピックの日本代表選手団に関するパートナーであり、呼称やマークの使用などをはじめとした権利を行使することが可能となります。東京 2020 は、本プログラムにご参加いただくスポンサー各社とともに、様々な施策を通じて、より豊かな日本と世界の未来に貢献していきます。

■ オフィシャルパートナーの主なスポンサー権利

呼称・マーク類・関連素材使用权／リコグニッションプログラム／関連事業協賛権／商品・サービスのサプライ機会／マーケティングサポート等

東京2020の大会ビジョン

スポーツには、世界を変える力がある。2020年は、史上最もイノベティブで、世界中にポジティブな変革をもたらす大会とする。

1) 全員が自己ベスト 2) 多様性と調和 3) 未来への継承

<https://tokyo2020.jp>
